



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月22日

上場会社名 小松ウォール工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7949

URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加納 裕

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員経理本部長

(氏名) 鈴木 裕文 (TEL) 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	5,781	0.3	55	△77.1	62	△77.7	123	△25.7
27年3月期第1四半期	5,763	4.9	240	△11.2	278	△1.4	166	15.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	12.25	—
27年3月期第1四半期	16.49	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	33,989	28,755	84.6
27年3月期	35,120	28,911	82.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 28,755百万円 27年3月期 28,911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	3.0	1,100	△17.8	1,150	△16.5	870	1.1	86.16
通期	33,500	10.6	4,000	4.3	4,100	5.7	2,700	8.2	267.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期1Q	10,903,240株	27年3月期	10,903,240株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	805,660株	27年3月期	805,660株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	10,097,580株	27年3月期1Q	10,097,650株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れなど景気を下押しするリスクは存在するものの、原油価格の下落や企業収益・雇用環境の改善が消費の回復を後押しするなど、緩やかな回復基調で推移してきました。

このような状況にあって当社は、ものづくりの原点である品質第一を最重要テーマに掲げ、生産体制の整備を進めてまいりました。また、営業案件一件当たりの製品カバー率を高めることにより、受注高の伸張に注力してまいりました。

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、官公庁向けでは事務所・オフィスを中心に堅調に推移しており、民間向けでは事務所・オフィス、学校・体育施設が堅調に推移しております。品目別では、可動間仕切や移動間仕切などが堅調に推移しております。

売上高全体としては57億81百万円となり、前年同四半期と比較して0.3%の増加となりました。受注残高におきましても、前年同四半期比4.1%の増加となっております。

利益面につきましては、継続した設備投資による効率化を進めた結果、売上総利益率は前年同四半期並みの35.1%となりましたが、業容拡大を目的とする積極的な人材確保の推進により、販売部門の人件費等の固定費が増加したため、他の四半期会計期間と比べ、需要が少ない傾向にある第1四半期累計期間では、販売費及び一般管理費の増加を吸収しきれず、その結果、営業利益は55百万円（前年同四半期比77.1%減）、経常利益は62百万円（前年同四半期比77.7%減）、四半期純利益は収用補償金1億64百万円を特別利益に計上したことにより1億23百万円（前年同四半期比25.7%減）となりました。

当第1四半期累計期間の品目別売上高、受注高及び受注残高は次のとおりです。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)						
品目	売上高		受注高		受注残高	
	金額	前年同 四半期比 (%)	金額	前年同 四半期比 (%)	金額	前年同 四半期比 (%)
可動間仕切	2,002	103.2	2,241	93.0	1,943	92.3
固定間仕切	1,603	82.1	1,897	79.2	4,609	96.8
トイレブース	920	104.2	1,316	88.4	2,186	99.7
移動間仕切	841	121.5	1,347	103.6	2,822	122.0
ロー間仕切	167	115.8	154	98.9	70	94.1
その他	245	163.9	396	210.4	389	382.7
合計	5,781	100.3	7,353	92.6	12,022	104.1

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は339億89百万円となり、前事業年度末と比較して11億31百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は200億48百万円となり、前事業年度末と比較して24億55百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金21億81百万円、現金及び預金3億41百万円の減少によるものであります。固定資産は139億40百万円となり、前事業年度末と比較して13億24百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産12億60百万円の増加によるものであります。

負債の部では、流動負債は37億91百万円となり、前事業年度末と比較して9億41百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等6億18百万円、買掛金5億47百万円、賞与引当金4億59百万円の減少と、流動負債「その他」に含まれる未払金10億4百万円の増加によるものであります。固定負債は14億41百万円となり、前事業年度末と比較して34百万円の減少となりました。

純資産の部では、純資産の総額は287億55百万円となり、前事業年度末と比較して1億55百万円の減少となりました。これは四半期純利益1億23百万円の増加と、剰余金の配当3億2百万円の減少による利益剰余金1億79百万円の減少によるものであります。以上の結果、自己資本比率は84.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成27年4月22日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,536	10,195
受取手形及び売掛金	10,002	7,820
電子記録債権	942	887
たな卸資産	494	625
その他	541	529
貸倒引当金	△12	△10
流動資産合計	22,504	20,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,151	6,393
機械装置及び運搬具	4,653	4,742
土地	4,566	4,590
その他	2,006	3,030
減価償却累計額	△7,435	△7,554
有形固定資産合計	9,941	11,201
無形固定資産	345	379
投資その他の資産		
その他	2,360	2,385
貸倒引当金	△30	△26
投資その他の資産合計	2,329	2,359
固定資産合計	12,616	13,940
資産合計	35,120	33,989
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,553	1,005
未払法人税等	644	26
賞与引当金	931	472
その他	1,604	2,287
流動負債合計	4,733	3,791
固定負債		
退職給付引当金	1,250	1,255
役員退職慰労引当金	193	153
その他	31	31
固定負債合計	1,475	1,441
負債合計	6,209	5,233

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	23,535	23,356
自己株式	△842	△842
株主資本合計	28,824	28,645
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86	110
評価・換算差額等合計	86	110
純資産合計	28,911	28,755
負債純資産合計	35,120	33,989

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,763	5,781
売上原価	3,736	3,753
売上総利益	2,027	2,027
販売費及び一般管理費	1,786	1,971
営業利益	240	55
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	4	5
受取保険金	30	—
受取家賃	5	5
その他	2	1
営業外収益合計	44	13
営業外費用		
売上割引	6	6
その他	—	0
営業外費用合計	6	6
経常利益	278	62
特別利益		
固定資産売却益	2	0
収用補償金	—	164
特別利益合計	2	164
特別損失		
固定資産除売却損	1	12
特別損失合計	1	12
税引前四半期純利益	279	213
法人税、住民税及び事業税	11	19
法人税等調整額	101	70
法人税等合計	113	90
四半期純利益	166	123

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。